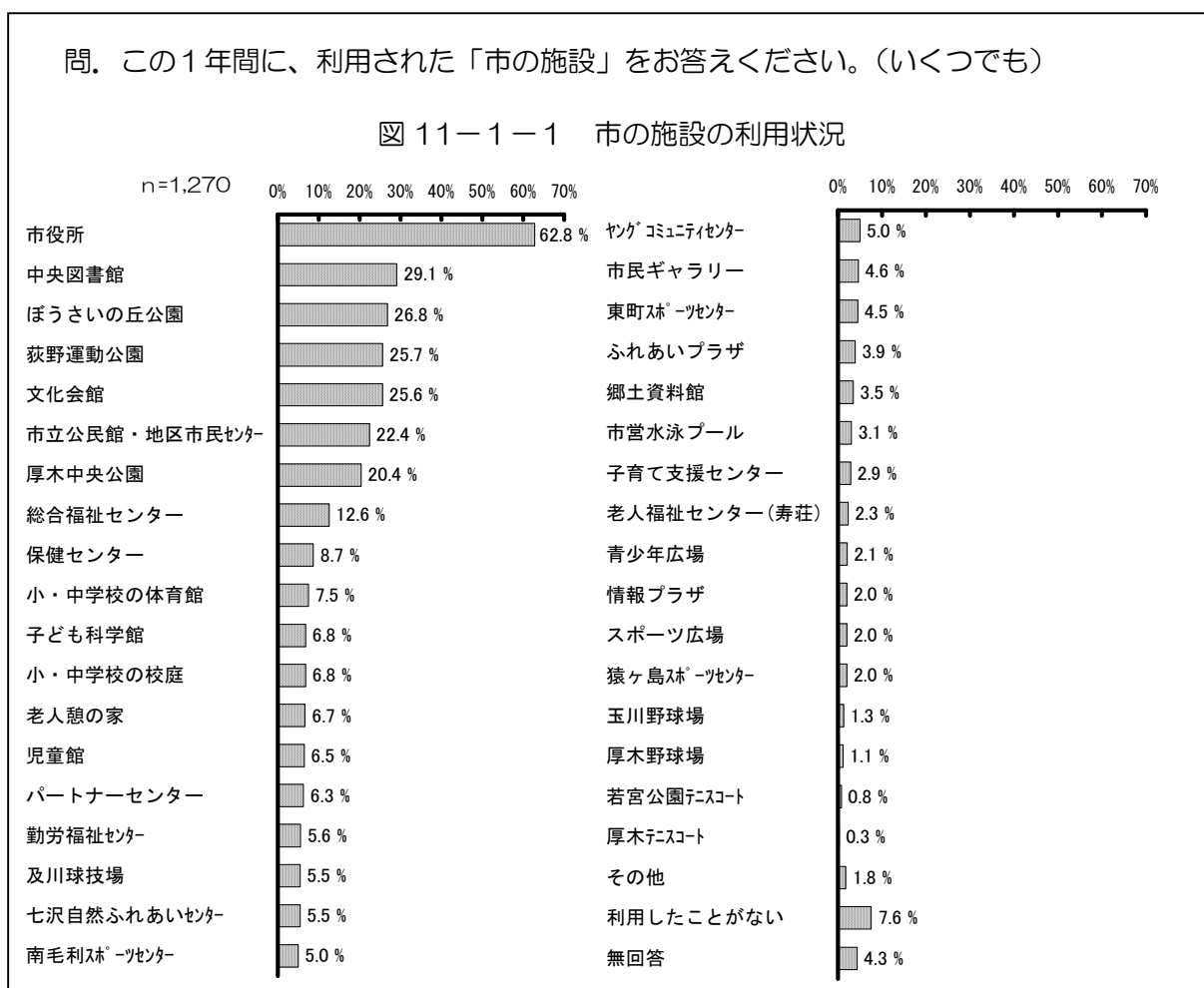


11 市民生活

(1) 市の施設の利用状況 (A: 問 21)



【全体】

最近1年間での市の施設の利用状況を聞いたところ、「市役所」(62.8%)が最も高くなっている。

次いで、「中央図書館」(29.1%)、「ぼうさいの丘公園」(26.8%)、「荻野運動公園」(25.7%)、「文化会館」(25.6%)、「市立公民館・地区市民センター」(22.4%)、「厚木中央公園」(20.4%)が2割を超え高くなっている。

【経年変化】

経年変化は参考に記載するものとする。

平成 19 年度以降は「中央図書館」、「ぼうさいの丘公園」、「荻野運動公園」、「文化会館」の 4 項目は、どの調査においても上位となっている。

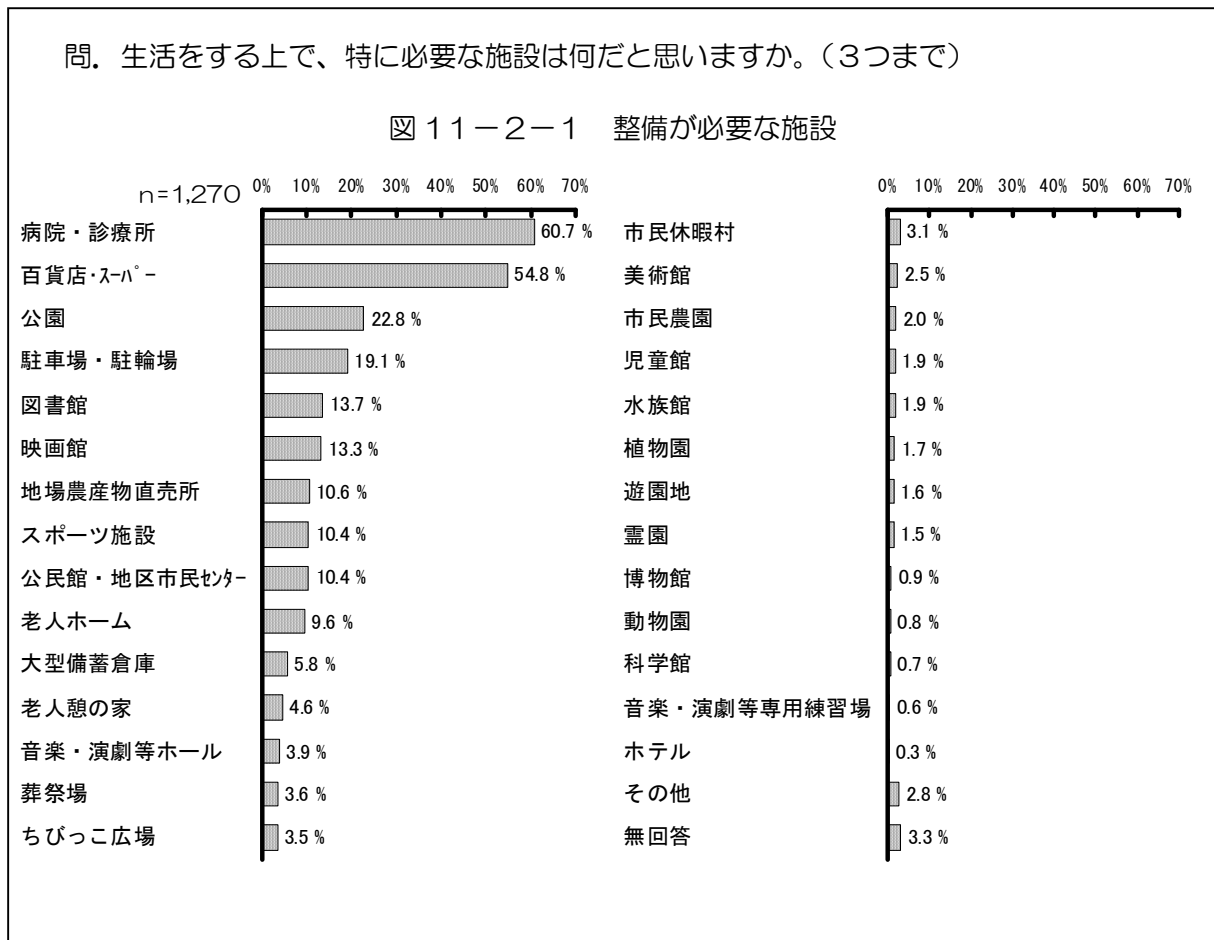
表 11-1-1 市の現在のイメージ経年変化（上位 5 回答と、「利用したことがない」の割合）

順位	平成 25 年度 (n=1,270)		平成 23 年度 (n=814)		平成 21 年度 (n=1,610)		平成 19 年度 (n=1,506)		平成 17 年度 (n=1,008)	
	1	市役所	62.8	ぼうさいの丘公園	33.5	中央図書館	31.4	荻野運動公園	36.9	中央図書館
2	中央図書館	29.1	中央図書館	29.2	文化会館	31.1	中央図書館	34.2	荻野運動公園	28.1
3	ぼうさいの丘公園	26.8	文化会館	26.8	ぼうさいの丘公園	30.7	文化会館	33.3	文化会館	27.8
4	荻野運動公園	25.7	荻野運動公園	26.3	荻野運動公園	25.7	ぼうさいの丘公園	28.1	総合福祉センター	17.1
5	文化会館	25.6	厚木中央公園	24.0	市立公民館・地区市民センター	22.4	厚木中央公園	24.1	市立公民館・地区市民センター	17.0
	利用したことがない	7.6	利用したことがない	15.6	利用したことがない	16.6	利用したことがない	12.7	利用したことがない	21.3

(単位：%)

(注) 今回調査では「市役所」を選択肢に追加した。また、平成 17 年度調査では、選択肢が異なっている。

(2) 整備が必要な施設 (A: 問 20)



【全体】

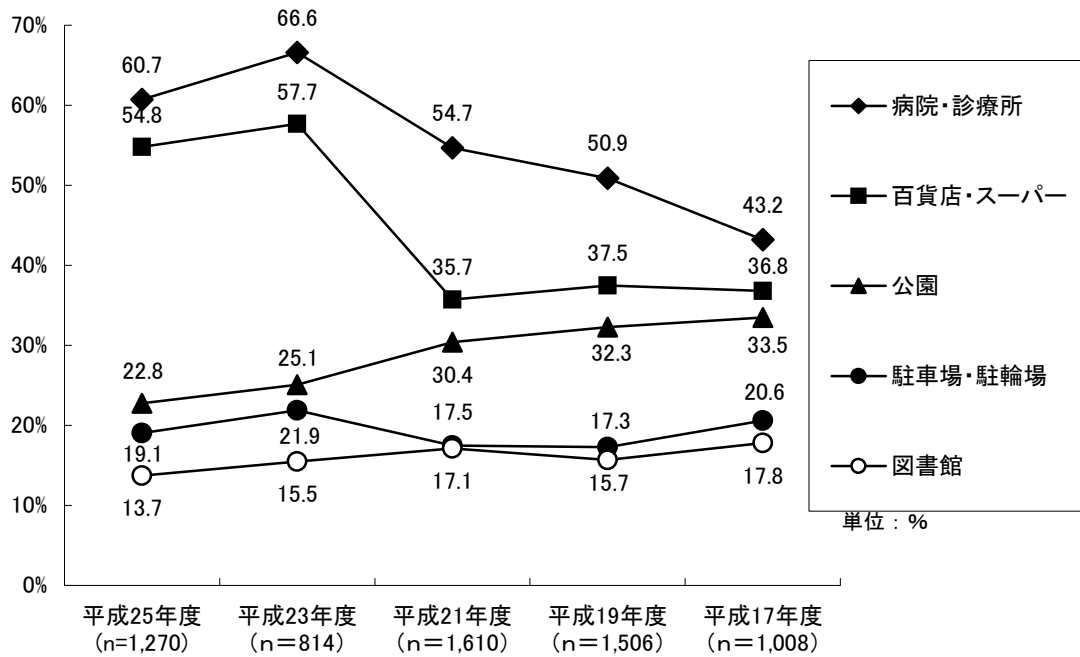
生活をする上で必要な施設は何か聞いたところ、「病院・診療所」(60.7%)が約6割で最も高くなっている。次いで、「百貨店・スーパー」(54.8%)、「公園」(22.8%)、「駐車場・駐輪場」(19.1%)となっている。

【経年変化】(次ページにグラフあり)

上位5項目の経年変化を見ると、平成17年度調査から「病院・診療所」、「百貨店・スーパー」、「公園」、「駐車場・駐輪場」、「図書館」となっている。これらのうち、「病院・診療所」と「百貨店・スーパー」、「駐車場・駐輪場」については、平成23年度調査で増加したが、平成25年度調査では減少している。

一方、「公園」との回答は、減少傾向となっている。

図 11-2-2 整備が必要な施設—経年変化（上位5回答）



【属性別】

性別、年齢別ともに、「病院・診療所」または「百貨店・スーパー」が上位となっている。

表 11-2-1 整備が必要な施設—性別、年齢別（上位3回答）

<性別>

(単位：%)	男性 (n=556)		女性 (n=685)	
1位	病院・診療所	57.9	病院・診療所	63.1
2位	百貨店・スーパー	51.4	百貨店・スーパー	58.2
3位	公園	26.4	公園	19.7

<年齢別>

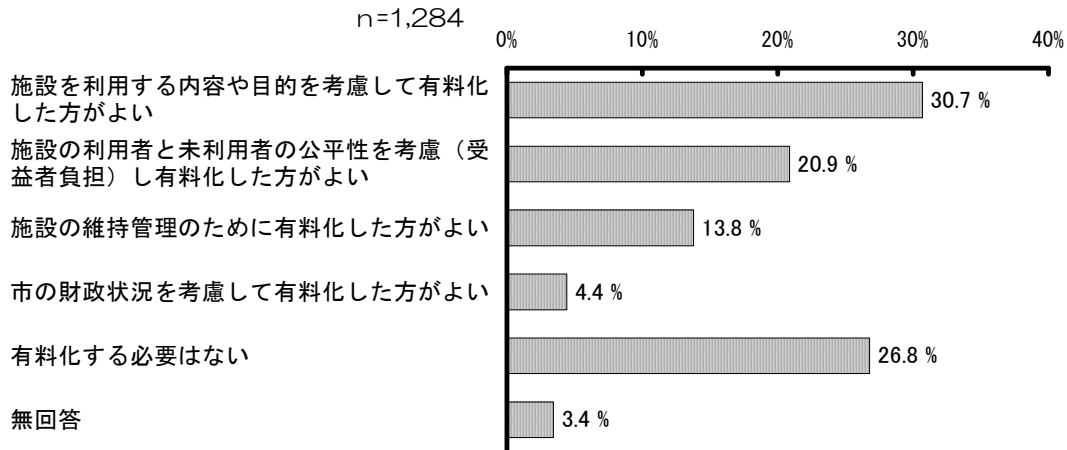
(単位：%)	20歳未満 (n=15)		20~29歳 (n=100)		30~39歳 (n=185)		40~49歳 (n=191)	
1位	病院・診療所	73.3	百貨店・スーパー	73.0	百貨店・スーパー	70.3	百貨店・スーパー	67.5
2位	百貨店・スーパー	60.0	病院・診療所	63.0	病院・診療所	58.9	病院・診療所	62.3
3位	駐車場・駐輪場	33.3	公園	27.0	公園	33.0	駐車場・駐輪場	26.7

(単位：%)	50~59歳 (n=186)		60~69歳 (n=310)		70~79歳 (n=190)		80歳以上 (n=76)	
1位	病院・診療所	65.1	病院・診療所	59.0	病院・診療所	58.4	病院・診療所	59.2
2位	百貨店・スーパー	53.8	百貨店・スーパー	51.3	百貨店・スーパー	32.6	百貨店・スーパー	38.2
3位	図書館	17.7	公園	19.4	公園	21.1	老人ホーム	21.1

(3) 市の施設の利用の有料化について (B: 問 14)

問. 市の公民館など、現在使用料が無料の施設を有料化することについてどう思いますか。
(1つだけ)

図 11-3-1 市の施設の利用の有料化について



【全体】

現在使用料が無料である市の施設を有料化することへの考えを聞いたところ、「施設を利用する内容や目的を考慮して有料化した方がよい」(30.7%)が3割で最も高くなっている。次いで、「有料化する必要はない」(26.8%)、「施設の利用者と未利用者の公平性を考慮 (受益者負担) し有料化した方がよい」(20.9%)となっている。

【経年変化】

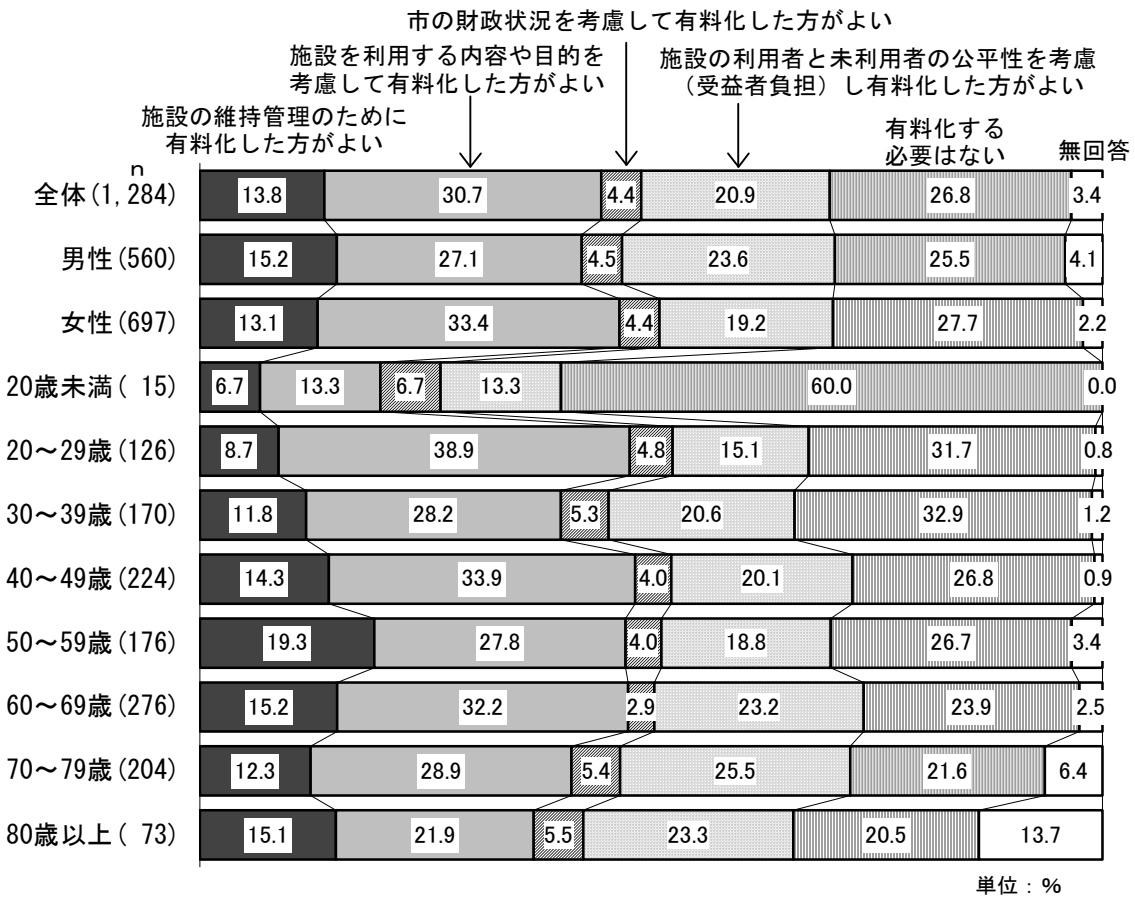
前回とは選択肢が異なっているため、経年変化は掲載していない。

【属性別】

性別で見ると、女性では「施設を利用する内容や目的を考慮して有料化した方がよい」(33.4%)との回答で、男性よりも6.3ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、20歳代で「施設を利用する内容や目的を考慮して有料化した方がよい」(38.9%)が最も高くなっている。

図 11-3-2 市の施設の利用の有料化について—性別、年齢別

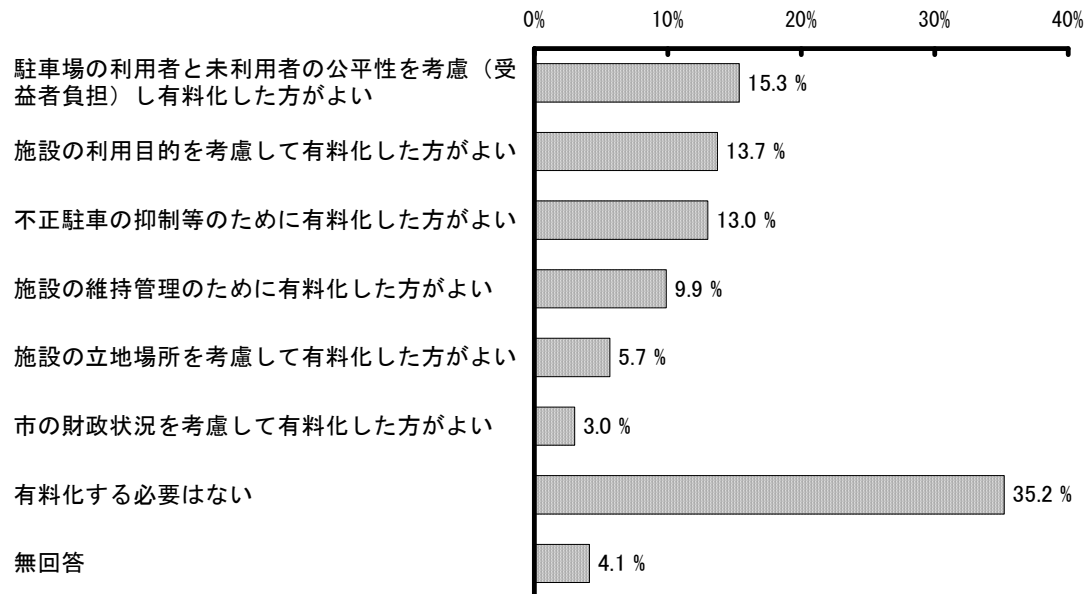


(4) 公共施設の駐車場の有料化について (B: 問 15)

問. 現在無料である公共施設の駐車場を有料化することについて、どう思いますか。
(1つだけ)

図 11-4-1 公共施設の駐車場の有料化について

n=1,284



【全体】

公共施設の駐車場を有料化することへの考えを聞いたところ、「有料化する必要はない」(35.2%)が最も高くなっている。

『有料化した方がよい』との回答の中では、「駐車場の利用者と未利用者の公平性を考慮（受益者負担）し有料化した方がよい」(15.3%)が最も高く、「施設の利用目的を考慮して有料化した方がよい」(13.7%)、「不正駐車抑制等のために有料化した方がよい」(13.0%)と差がなく続いている。

【経年変化】

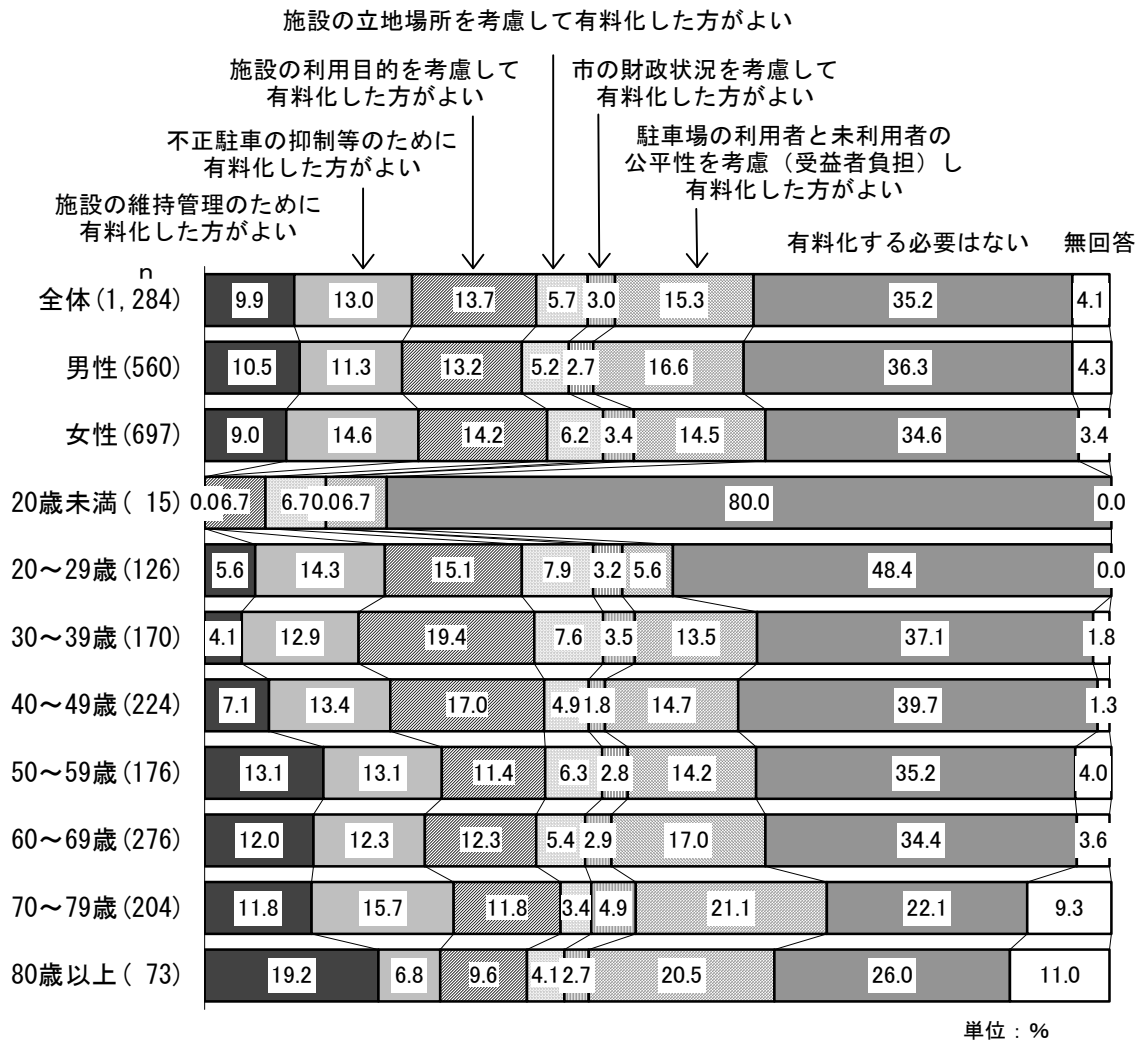
新規設問のため、経年変化は掲載していない。

【属性別】

性別で見ると、男女ともほぼ同じ傾向になっている。

年齢別で見ると、70歳以上では「駐車場の利用者」と未利用者の公平性を考慮（受益者負担）し有料化した方がよい」との回答が2割を超えて全体より高く、一方で「有料化する必要はない」との回答が、2割台と低くなっている。

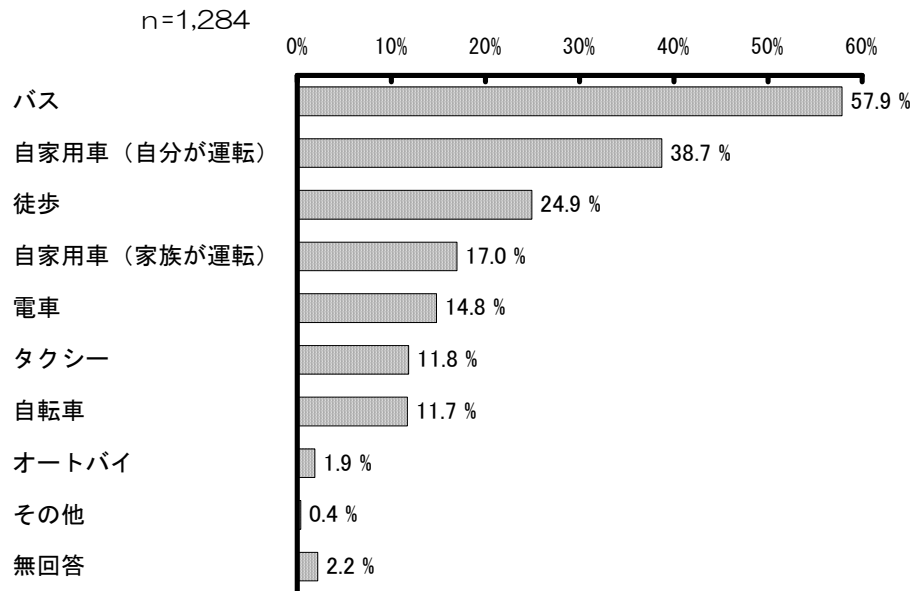
図 11-4-2 公共施設の駐車場の有料化について一性別、年齢別



(5) 高齢時の交通手段 (B: 問 16)

問. 将来 (65 歳以降) は、主にどのような交通手段を利用すると思いますか。(現在 65 歳以上の方は、どのような交通手段を利用していますか。)(2 つまで)

図 11-5-1 高齢時の交通手段



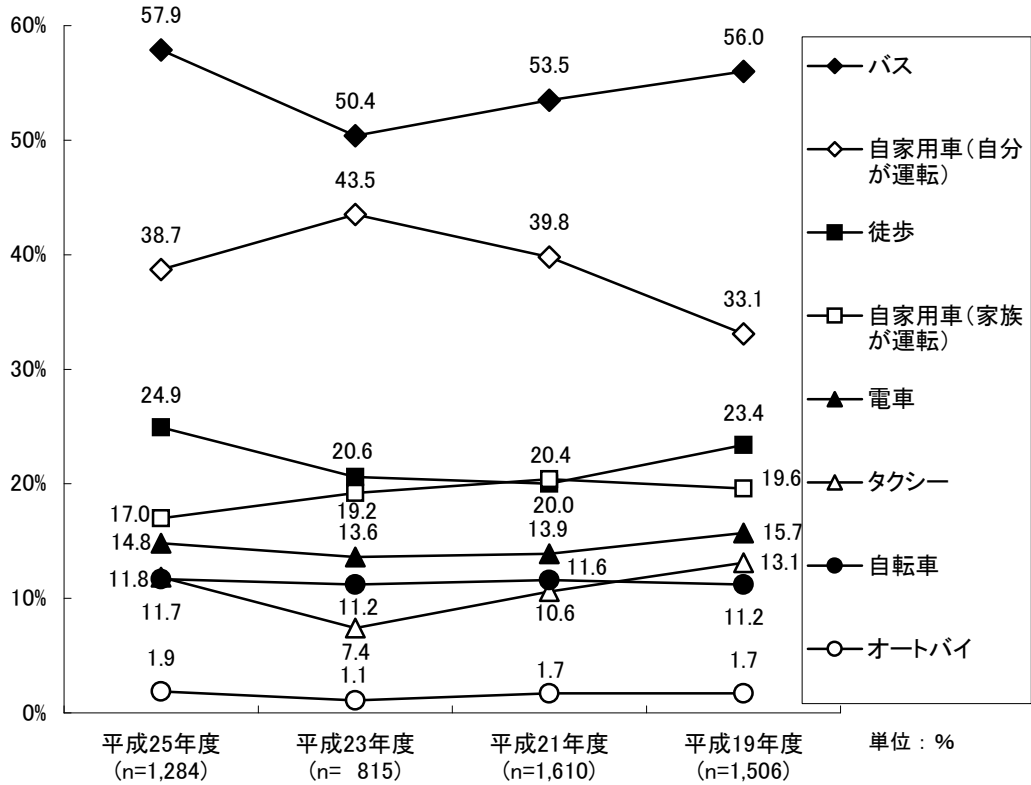
【全体】

高齢時の交通手段について聞いたところ、「バス」(57.9%) が半数以上で最も高くなっている。次いで、「自家用車 (自分が運転)」(38.7%)、「徒歩」(24.9%)、「自家用車 (家族が運転)」(17.0%)、「電車」(14.8%) となっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、「バス」が減少傾向、「自家用車（自分が運転）」が増加傾向となっていたが、今回の調査では、「バス」が増加し、「自家用車（自分が運転）」は、減少している。

図 11-5-2 高齢時の交通手段—経年変化



【属性別】

性別で見ると、女性では「自家用車（家族が運転）」（22.8%）が12.4ポイント高く、次いで「バス」（63.4%）、「徒歩」（27.0%）で、それぞれ男性より高くなっている。一方、男性では「自家用車（自分が運転）」（51.4%）が、女性より22.7ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、80歳以上では「自家用車（家族が運転）」（31.5%）、「タクシー」（28.8%）が他年齢より高く、「バス」（47.9%）、「電車」（2.7%）が低いといった傾向が見られる。

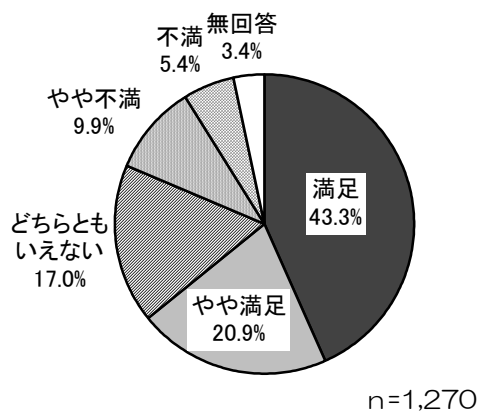
表 11-5-1 高齢時の交通手段—性別、年齢別

(単位：%)	徒歩	自転車	オートバイ	自家用車 (自分が運転)	自家用車 (家族が運転)	電車	バス	タクシー	その他	無回答
全体 (n=1,284)	24.9	11.7	1.9	38.7	17.0	14.8	57.9	11.8	0.4	2.2
男性 (n=560)	21.4	13.8	3.4	51.4	10.4	13.6	51.6	9.5	0.5	2.7
女性 (n=697)	27.0	10.0	0.7	28.7	22.8	16.2	63.4	13.9	0.3	1.1
20歳未満 (n=15)	13.3	20.0	0.0	33.3	20.0	13.3	60.0	13.3	0.0	0.0
20～29歳 (n=126)	29.4	11.1	1.6	31.0	18.3	22.2	60.3	13.5	1.6	0.8
30～39歳 (n=170)	24.7	11.8	2.9	39.4	17.1	14.7	62.4	7.1	0.0	1.8
40～49歳 (n=224)	33.5	8.5	0.9	36.6	17.9	15.6	54.5	11.2	0.4	0.9
50～59歳 (n=176)	29.0	13.1	3.4	40.9	15.3	13.6	54.0	11.4	0.6	2.3
60～69歳 (n=276)	18.5	11.2	2.5	48.9	13.8	14.1	58.7	12.0	0.0	1.8
70～79歳 (n=204)	20.6	14.7	0.5	36.8	16.2	16.2	63.7	10.3	0.0	2.0
80歳以上 (n=73)	16.4	12.3	1.4	17.8	31.5	2.7	47.9	28.8	1.4	8.2

(6) 窓口開庁日時について (A : 問 22)

問. 現在、住民票の申請等の窓口は、平日の8:30~17:15、毎週土曜日の午前中に開庁していますが、どう思いますか。(1つだけ)

図 11-6-1 窓口開庁日時について



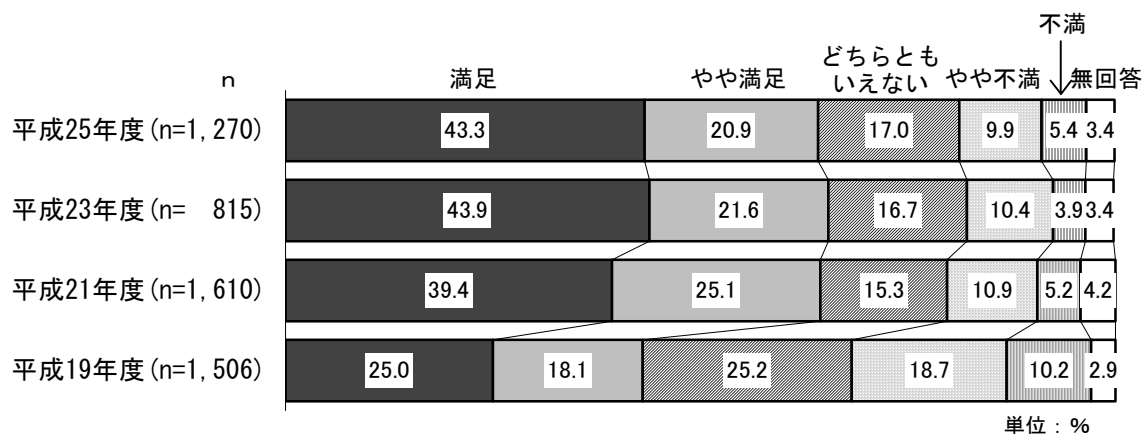
【全体】

窓口開庁日時についての満足度を聞いたところ、「満足」(43.3%)と「やや満足」(20.9%)を合わせた『満足』(64.2%)が6割半ばとなっている。一方、「やや不満」(9.9%)と「不満」(5.4%)を合わせた『不満』(15.3%)が1割半ばとなっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、前回調査とは大きな変化は見られないが、直近3回の調査では「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は6割台となっている。

図 11-6-2 窓口開庁日時について—経年変化



【属性別】

性別で見ると、男女ともほぼ同じ傾向になっている。

年齢別で見ると、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は、年齢層が上がるにつれて高くなる傾向にあり、20歳代（44.0%）と比べると70歳代（78.4%）は30ポイント以上も高くなっている。

図 11-6-3 窓口開庁日時について—性別、年齢別

